

各位

全3ページ
登録速報(2022-232)
2022年10月26日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部 普及課

登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。
適用拡大登録年月日：2022年10月26日

記

1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第24517号

名称：ブーンアレス箱粒剤

2. 変更の内容

農薬登録申請書第6項「農薬の適用病害虫の範囲及び使用方法」中、以下を追加、変更し、別紙【変更後】のとおりとする。

- ①作物名「稲(箱育苗)」の適用病害虫名「白葉枯病、もみ枯細菌病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、内穎褐変病、イネツトムシ」の使用時期「移植当日」を「は種時(覆土前)～移植当日」に変更する。
- ②作物名「稲(箱育苗)」の適用病害虫名「白葉枯病、もみ枯細菌病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、内穎褐変病、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ、イネツトムシ」に使用時期「は種前」を追加する。
- ③作物名「稲(箱育苗)」の使用時期「は種時(覆土前)～移植当日」と「は種前」に適用病害虫名「イナゴ類」を追加する。
- ④作物名「稲(箱育苗)」の使用時期「は種時(覆土前)」に適用病害虫名「苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)」を追加する。
- ⑤作物名「稲(箱育苗)」の使用時期「移植当日」に適用病害虫名「イネヒメハモグリバエ」を追加する。
- ⑥作物名「稲」の使用時期「移植時」に適用病害虫名「イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ」を追加する。

3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容なし

別紙

6. 農薬の適用病害虫の範囲及び使用方法
【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チキサリルを含む農薬の総使用回数	ジクベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数	
<u>稲</u> (箱育苗)	いもち病 <u>白葉枯病</u> <u>もみ枯細菌病</u> <u>穂枯れ</u> (ごま葉枯病菌) <u>内穎褐変病</u> ウカ類 ツマグロコバイ コブメカイ イネミスヅウムシ イネトオイトムシ ニカメテウ フタオビコヤガ <u>イネトムシ</u> <u>イナゴ類</u>	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当 り 50g	高密度には種する場 合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壌約 5L) 1 箱当り 50～100g)	<u>は種時</u> <u>(覆土前)</u> <u>～移植当日</u>	1 回	育苗箱の 上から 均一に 散布する。	1 回	1 回
	いもち病 <u>白葉枯病</u> <u>もみ枯細菌病</u> <u>穂枯れ</u> (ごま葉枯病菌) <u>内穎褐変病</u> ウカ類 ツマグロコバイ イネミスヅウムシ イネトオイトムシ <u>ニカメテウ</u> <u>フタオビコヤガ</u> <u>イネトムシ</u> <u>イナゴ類</u>	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当 り 50g				<u>は種前</u>		
	コブメカイ					育苗箱の覆土 に均一に混和 する。		
	<u>苗腐敗症</u> (もみ枯細菌病 菌)	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当 り 50g	高密度には種する場 合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壌約 5L) 1 箱当り 50～100g)	<u>は種時</u> <u>(覆土前)</u>		育苗箱の 上から 均一に 散布する。		
	<u>イネヒメガ</u> <u>リバエ</u>	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当 り 50g						

(つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チカゾルフルを含む農薬の総使用回数	ジクロベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ウカ類 コブノメイガ <u>イネミスゾウムシ</u> <u>イネトオムシ</u>	1kg/10a	<u>移植時</u>	1回	側条施用	1回	1回

以上